

大浦工測(株)と英国 Plowman Craven 社が戦略的業務提携

～ アジア圏における3D計測サービスとBIMソリューション分野で協業 ～

建築測量大手の大浦工測株式会社（東京都北区 代表取締役：大浦 章、以下 大浦工測）は、測量およびデジタルソリューション分野のリーダーである Plowman Craven Limited（本社：英国 Hertfordshire 州 Harpenden、：Mark Howells Managing Director - Australia、以下 Plowman Craven 社）のアジアで初となる3D計測サービスおよびBIM（Building Information Modeling）ソリューションの提供において、戦略的業務提携を行う覚書(MOU)を締結しましたので、お知らせ致します。（覚書締結日：2025年5月14日）



◇業務提携の目的

近年、アジア圏における建設・インフラ業界では、生産性向上、品質向上、ライフサイクルコストの最適化などを目的として、3D計測技術やBIMの導入が急速に進んでいます。大浦工測は、長年にわたり培ってきた高度な測量技術と豊富な実績を有しており、特に建築測量と3Dレーザースキャニングをはじめとする最先端の計測技術において高い専門性を誇ります。Plowman Craven 社は、英、豪、米の各国を中心に BIM コンサルティング、不動産マネジメント、インフラ調査などの分野で卓越した知見と実績を有しています。

本提携により、両社はそれぞれの強みを融合し、日本国内を含むアジア圏のお客様に対し高精度な3D計測データに基づいた BIM モデルの構築、プロジェクトマネジメント支援など、より高度で包括的な建設ソリューションを提供することを目指します。これにより、お客様のデジタルトランスフォーメーション（DX）を強力に推進し、プロジェクトの効率化と価値向上に貢献してまいります。

◇協業内容（予定）

- アジア圏における3Dスキャナー・ドローン等による先進的な3D計測サービスの共同提供
- 3D計測データと連携したBIMモデルの作成、利活用に関するコンサルティング
- デジタルツイン、VR/AR技術を活用したソリューションの共同開発・提供

◇今後の展開

両社の協業により、先進的なデジタル測量手法の導入、サービス提供の向上、クライアントや業界全体を支援する新たな機会の創出を目指します。

■ 大浦工測株式会社(東京都北区) URL：www.oura.co.jp

- 代表者：代表取締役 大浦 章 設立：1969年
- 事業内容：一般測量、建築測量、3D計測サービス等
- 海外拠点：ベトナム

■ Plowman Craven Limited(英国 Hertfordshire 州 Harpenden) URL：www.plowmancraven.co.uk/

- 代表者：Managing Director - Australia Mark Howells ・設立：1964年
- 事業内容：BIMコンサルティング、不動産マネジメント、インフラ調査等
- 海外拠点：アメリカ オーストラリア インド

◇本件に関するお問い合わせ先

大浦工測(株) 代表取締役 大浦 章 TEL：03-5916-4901 Email：akira.oura@oura.co.jp